## 記入例

様式第1号(第6条関係)

高齢者等住まいの安全確保対策支援パッケージ事業補助金交付申請書兼請求書

年 月 日 申請日を記入し てください。

世帯主の氏名を記|

入してください。

美馬市長 様

(世帯主)

住 所

|美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地

氏 名

美馬 太郎

電話番号 0883-12-3456

※昼間に連絡可能な電話番号を記載してください。

美馬市家具固定等推進事業補助金交付要綱第6条第1項、美馬市感震ブレーカー設置推 進事業補助金交付要綱第6条第1項及び美馬市住宅用火災警報器設置推進事業補助金交付 要綱第6条第1項の規定により、次のとおり関係書類を添えて、補助金の交付を申請し、 及び請求します。

1 申請者等の情報

氏 名	世帯主との続柄	生年月日	
美馬 太郎	本人	昭和32年 1月 1	日
美馬 花子	妻	昭和32年 7月31	日
美馬 一郎	子	昭和60年 5月 1	日
		年 月	月

世帯員全員を記入 してください。

<u>世帯区分 該当する世</u>帯区分の□に「**√**」を付けてください。

□ 高齢者世帯	6 5歳以上の者のみで構成されている世帯
□ 障がい者世帯	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を所持す
	る者のみで構成されている世帯
☑ その他対象世帯	6 5歳以上の者及び上記手帳を所持する者で構成される世帯

記入例は高齢者世 帯、障がい者世帯 の混合世帯となる ため、「その他」 としています。

3

家屋の種類	□持ち家		☑借家	(一戸建て、	アパート、	マンシ	ンョン等	;)
(該当区分に☑)	□市営住宅	È	□その個	也 (				)
家主の承諾	この申請に	こよる	、各器具	具の設置を対	承諾します。			
(持ち家の場合は、								
不要です。)					令和	] 4	軍 月	日
	所有者等	<b></b>						
	住	所	美馬市	脇町1-1				
	氏	名	脇町	太郎			印	

家主による承諾 日の記入と、署 名が必要です。

(裏面あり)

## 記入例

4 補助対象経費の内訳(該当区分に☑)

<b>∠</b> [	区具固定等推進事業補助	金			金	額		
	家具転倒防止器具等	数量	取付け対象家具	<b>L</b> 等			円	
	・突っぱり耐震ポール	4	・タンス			1, 000	O円	上限額10,000円
	・ガラス飛散防止フィルム	5	・ガラス扉		!	5, 000	O円	<u> </u>
	取付け工賃					5, 000	0円	
	家具固定等推進事業補	助金		合計/	① 1	1, 000	O円	
☑感	震ブレーカー設置推進	事業補助	金		金	額		
	☑分電盤タイプ(□	内蔵型	☑後付型)		1	5, 000	O円	
	□コンセントタイプ							上限額20,000円
	□簡易タイプ(□お	もり式[	]バネ式 □その	他)				
	取付け工賃				1 (	), 000	0円	
	感震ブレーカー設置推	進事業補	前助金 /	合計	② <b>2</b>	5, 000	D円	上限額9,000円
☑住	宅用火災警報器設置推	進事業補 <sup>」</sup>	助金 /		金	額		の額に2分の1を乗じ
	設置個数計 4個(	寝室 <b>3</b>	個・階段 1	個)	2	5, 000	O 円	た額
	□ 単独型 ☑ 連動	動型						または9,000円のいずれ
	取付け工賃				1	), 000	2円	か少ない額
	住宅用火災警報器設置	推進事業	補助金	合計	3 3	5, 000	D円	
5 補助	力金申請額 ① 1	0, 00	0円 (危機管理	課)				'
	②+3 <b>2</b>	9, 00	0円(予防課)					

- 6 添付書類
  - (1) 住民基本台帳及び市税等の納入状況に関する調査承諾書(様式第2号)
  - (2) 上記4に掲げる経費の支払を証する領収書の原本
  - (3) 各器具の取付け後の写真
  - (4) その他市長が必要と認める書類

## 7 振込先

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店				
預金種別	普通	口座番号	1234567				
フリガナ	ミマタロウ						
口座名義	美馬太郎						
			``				

※申請者本人の名義に限ります。

※通帳等の写しを添付してください。

※以下の太枠内は、記入しないでください。

	受付番号		受付日	
処	担当者確認欄	予防課		危機管理課
理				

世帯主の口座を 記入してくださ い。